

H30通学路点検状況

学校名

鹿島市立 能古見小学校

番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	要望	点検日	備考
1	県道大木庭武雄線四ツ枝橋前後 ※四ツ枝橋前後から分校付近まで	交通量が増えたにもかかわらず、歩道と車道の区別がなく、また、橋のところは大変狭くなっている。	歩道の設置を要望	H29 8月	H27より対策中 (H27より事業化)
2	正門前車道	今年度から、全児童正門からの登校としたが、車道と歩道の区別がなく、登校時やや危険を感じる。	歩道部分のカラー舗装を要望	H27 8月	
3	学校前の国道444号線	登校時は、朝の通勤時間帯と重なり、自動車のスピードも速く量も多くなるので、危険性を感じる。	スクールゾーンと分かる標識や学校看板などの設置を希望。	H27 8月	
4	市道大殿分伏原線市民球場東の蟻山亭横三叉路	伏原地区から蟻尾山に向かうときは、左側しか歩道がない。最終的には横切らなければならないが、横断歩道がどこにもない。	横断歩道の設置。この三叉路以外は、カーブが多く、見通しがかなり悪い。	H28 8月	H28現地確認
5	主要地方道鹿島嬉野線の伏原入り口バス停近くの横断歩道	横断歩道はあるが、特に朝は児童が渡ろうとしてもなかなか車が止まらず、渡りづらく、危険である。	押しボタン式の信号機、もしくは、横断歩道があることを知らせる標識の設置	H28 8月	横断歩道の標識設置済。 現状では信号機設置基準を満たしていない。
6	県道大木庭・武雄線を浅浦方面に向かって三源寺トンネルを抜けた後、本道と上浅浦方面へ山沿いに抜ける道路との交差点	トンネル手前からトンネル内も歩道が大木庭方面に向かって左側にしかなく、左記交差点を必ず横断しなければならない。横断歩道はあるが、特に朝、交通量が多く、左右から車が来るので危険である。	横断歩道に押しボタン式信号の設置	H28 8月	H30対策済み (信号設置は基準等により難しいのでライン等を引き直し)